



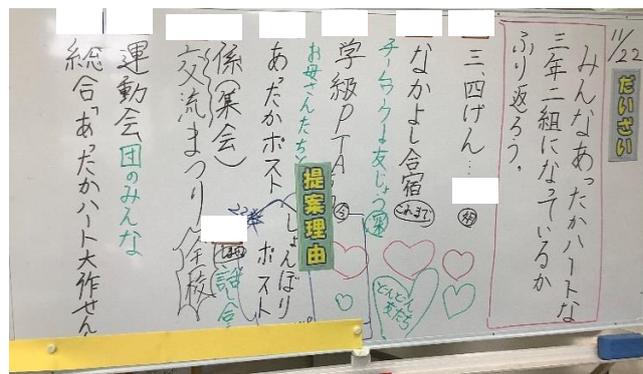
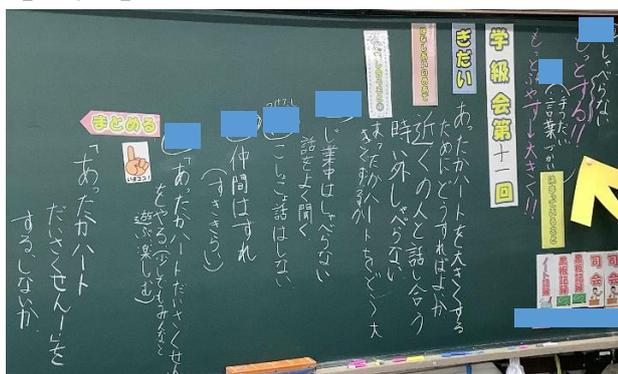
あったかハート推進週間の取組（11月）

今年度も、附属小学校では子供たちに温かな心を一層育むことを重点として取り組んでいます。11月は、以下の内容で行いました。

月	期 間	内 容
11月	11/22（金）～29（金）	学級活動⑤「みんなあったかハートの学級」になるための話合い

1 実際の授業

【3年生】



3年生では、学校行事や学級での活動を振り返り、「あったかハートを大きくするための取組はどうだったか」「さらにあったかハートを大きくするためにはどうすればよいか」について話し合いました。

- あったかハートは大きくなったと思います。学級での話合いを自分たちで進行したり、校外学習でお世話になったバスの運転手さんに「よろしくお願いします」「ありがとうございます」などの挨拶をしたりすることができたからです。
- 7月までは、あったかハートが急激に成長したと思います。しかし、10月になるとチクチク言葉が聞こえることもあったので、少しあったかハートがしぼんでしまうこともあったと思います。
- なかよし合宿では、友達とたくさん助け合うことができました。たくさんの行事を経験し、一緒に乗り越えてきたので、あったかハートは大きく成長していると思います。

2 各学年で行った授業の感想

- 他の人の迷惑にならないように、一人一人が時間を守ることや言葉遣いに気を付けたらよいと思います。（1年生）
- 相手が悲しい気持ちにならないように、「これは相手にとって本当によいことかな」と考えてから行動するのがよいと思いました。（2年生）
- みんなのよいところを見つけたり、メリハリのある行動ができたりすれば、3月には100点満点のクラスになると思います。（3年生）
- 授業のときに、「静かな空気を保つ」ことが大切だと思いました。みんなが授業に集中できるし、よい考えも生まれるからです。（4年生）
- メリハリをつけて行動し、時間を守ることが大切にしていきたいです。また、自分の明るい性格を生かして、一緒にいて楽しい人になりたいです。（5年生）
- この話合いの直後は、あったかハートを意識するけれど、それが続かないと意味がないと思います。習慣付けることが大切だと思いました。（6年生）

どの学年からも、学級の実態から課題を把握し、あったかハートが大きくなるよう考えを出し合っている様子が見られました。今後も、子供たちに温かな心が育っていく様子をお伝えしていきます。